



怪獣8号



劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦



シンカリオン チェンジ ザ ワールド

決算説明資料

決算説明資料

2024年5月期 第3四半期(2023年6月1日～2024年2月29日)

1. 2024年5月期 第3四半期 決算説明

2. 2024年5月期 業績予想

3. 作品展開

4. 株主との対話実施状況

1. 2024年5月期 第3四半期 決算説明

<連結決算概要(23年5月期3Q対比)>

売上高 **8,255** 百万円/経常利益 **971** 百万円

| | 23年5月期 3Q | 24年5月期 3Q | 増減率 |
|--------------------------|--------------|--------------|--------|
| 売上高 | 8,415 百万円 | 8,255 百万円 | ▲1.9 % |
| 営業利益 | 879 百万円 | 839 百万円 | ▲4.5 % |
| 経常利益 | 881 百万円 | 971 百万円 | 10.1 % |
| 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 | 675 百万円 | 803 百万円 | 19.0 % |

- 売上高は8,255百万円で減収(23/5対比▲1.9%)
- 経常利益は971百万円で増益(23/5対比 +10.1%)

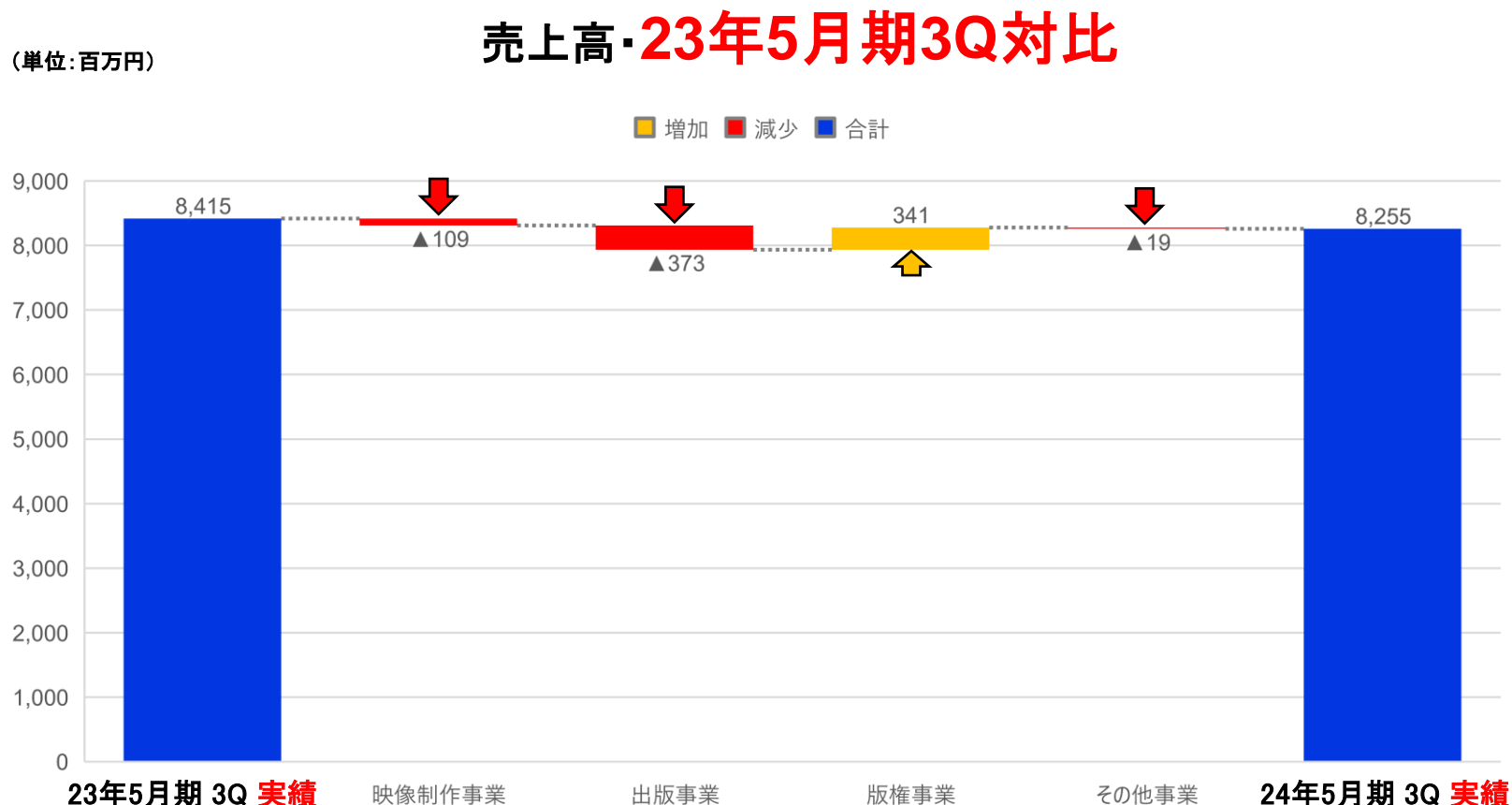
1. 2024年5月期 第3四半期 決算説明

<セグメント別 売上高及び営業利益(23年5月期3Q対比)>

| | 売上高 | | | 営業利益 | | |
|--------|--------------|--------------|---------|--------------|--------------|---------|
| | 23年5月期 3Q | 24年5月期 3Q | 増減率 | 23年5月期 3Q | 24年5月期 3Q | 増減率 |
| 映像制作事業 | 4,672 百万円 | 4,563 百万円 | ▲2.3 % | 155 百万円 | ▲419 百万円 | -- % |
| 出版事業 | 2,185 百万円 | 1,812 百万円 | ▲17.1 % | 506 百万円 | 492 百万円 | ▲2.7 % |
| 著作権事業 | 1,318 百万円 | 1,659 百万円 | 25.8 % | 292 百万円 | 882 百万円 | 202.2 % |
| その他事業 | 239 百万円 | 220 百万円 | ▲7.7 % | 17 百万円 | ▲7 百万円 | -- % |

- 増益の要因は著作権事業の増収のため
- 映像制作事業は海外から受注した作品の制作期間が長期化したため受注損の積み増しが発生し大幅減益

<連結決算概要 - 売上高増減内訳>



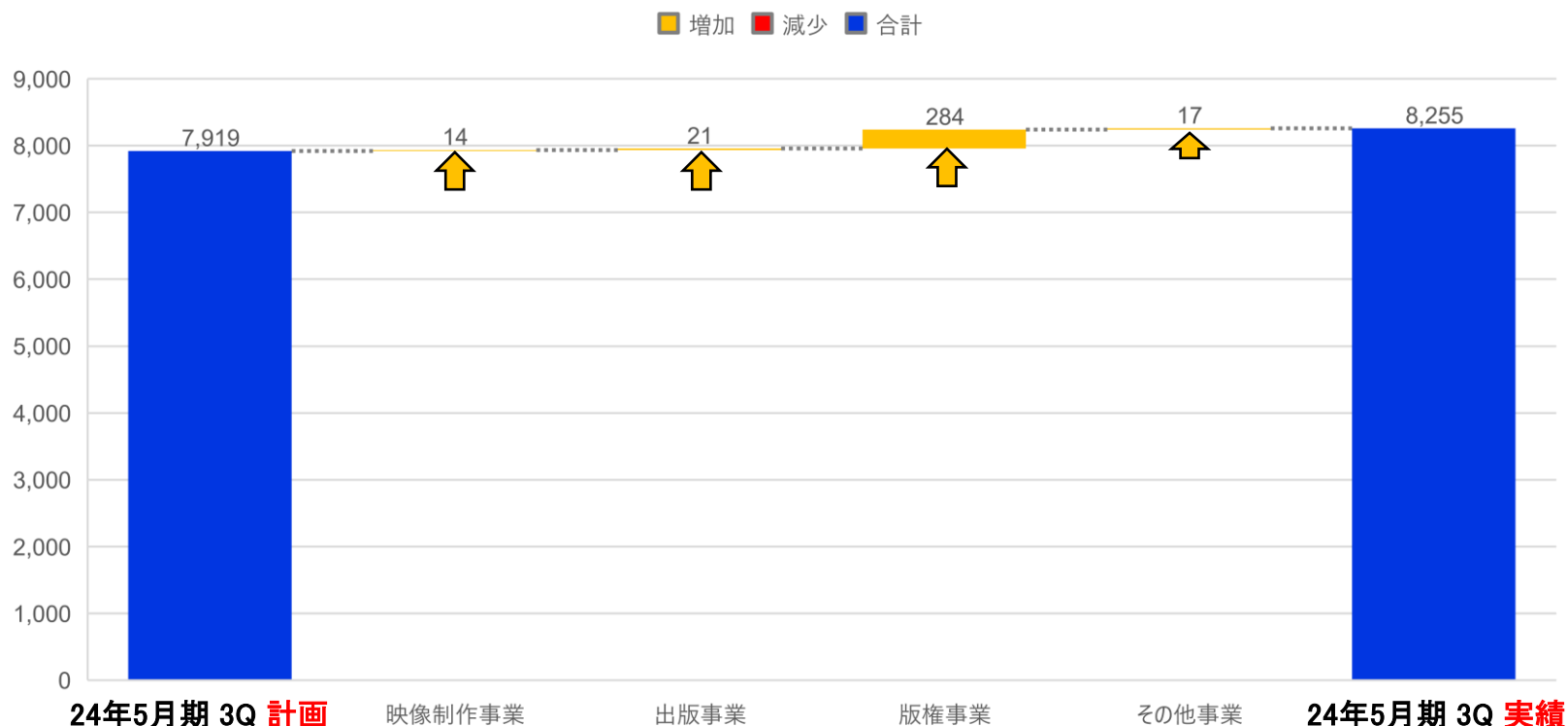
- 映像制作事業はほぼ横ばい
- 出版事業はリング・フランカの清算に伴い減収
- 著作権事業は「SPY×FAMILY」第2期や劇場版、過去シリーズ作品が好調に推移したため増収

※ 映像制作事業は作品毎の受注額が大きいため各四半期において売上高が変動する可能性が高い
※ 百万円以下切捨てのため、差額の合計額が全体額と一致しない場合がある
※ 進捗基準では売上原価の発生に伴い売上高及び粗利が計上されていくため、作品受注状況に変化がなくとも計画と大きく乖離する場合がある

<連結決算概要 - 売上高増減内訳>

(単位: 百万円)

売上高・2Q修正計画対比



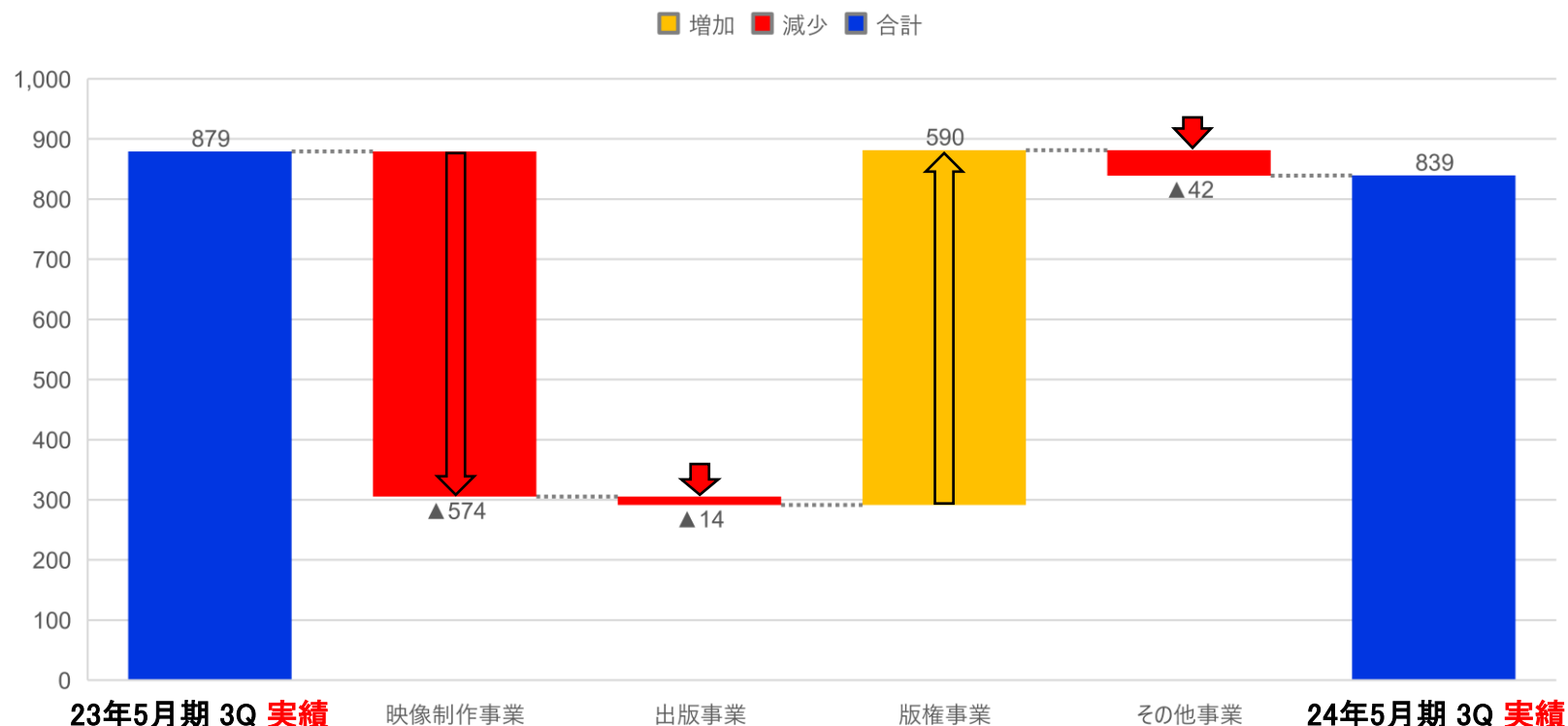
- 映像制作、出版事業は計画通り
- 著作権事業は「SPY×FAMILY」第2期などの新作や過去シリーズ作品が好調に推移加えて、「SPY×FAMILY」劇場版が計画よりも前倒し計上されたため増収

※ 会計方針が22年5月期より進捗基準へ変更になったため売上及び利益は原価発生進捗率により変動する
 ※ 百万円以下切捨てのため、差額の合計額が全体額と一致しない場合がある
 ※ 中期経営計画では第3四半期の予想数値を公表していなかったが、開示情報の充実性の観点から新たにセグメント別計画対比資料を作成した
 ※ 進捗基準では売上原価の発生に伴い売上高及び粗利が計上されていくため、作品受注状況に変化がなくとも計画と大きく乖離する場合がある

<連結決算概要 - 営業利益増減内訳>

(単位: 百万円)

営業利益・23年5月期3Q対比



- 映像制作事業は海外から受注した作品の利益率が大幅に低下したため減益
- 出版事業はほぼ横ばい
- 著作権事業は「SPY×FAMILY」第2期や劇場版、過去シリーズ作品の売上高の増加により大幅な増益となった (出資金が減価償却済の過去シリーズ作品は利益貢献度が高い)

※ 作品への出資金は映像マスター及びコンテンツ資産として計上され、作品の利用開始から一定期間をもって減価償却を行う

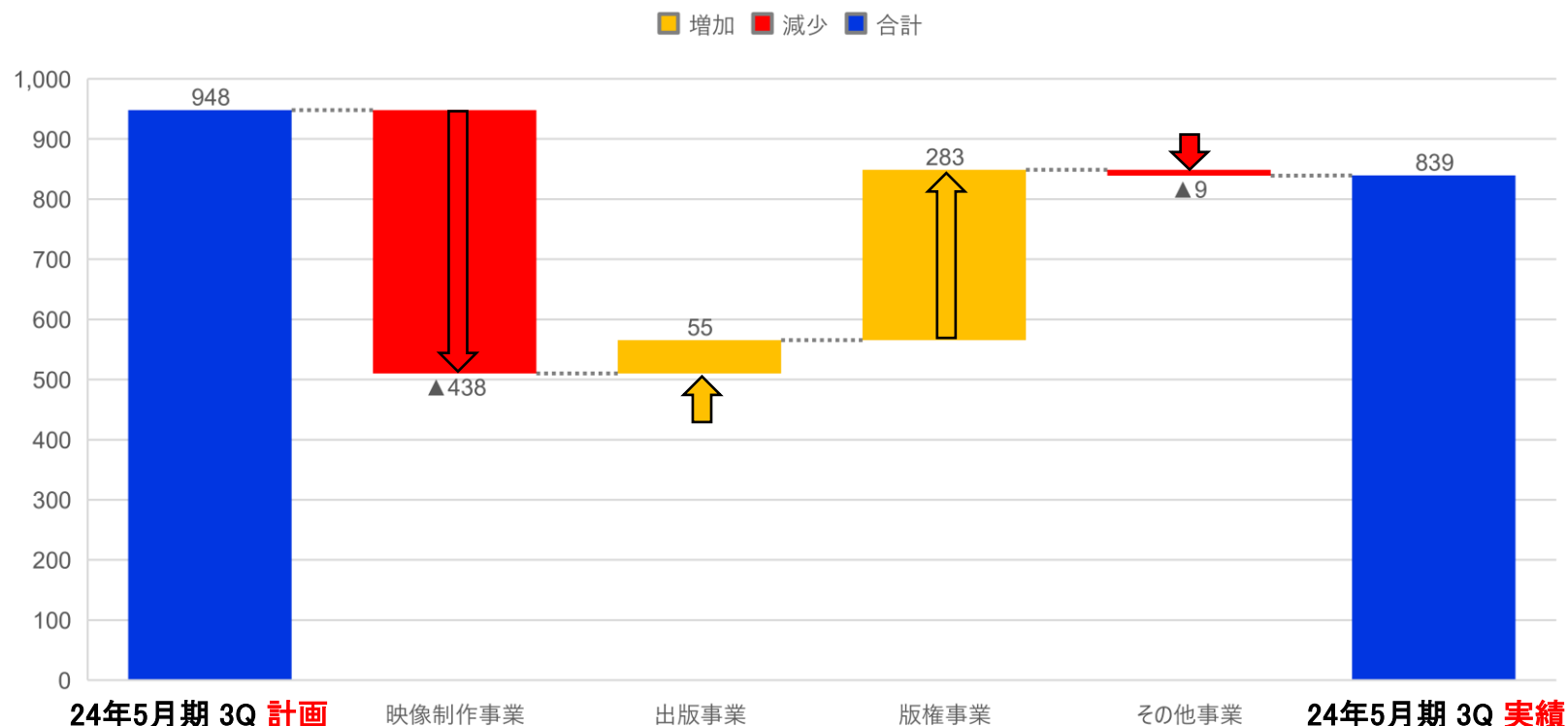
※ 百万円以下切捨てのため、差額の合計額が全体額と一致しない場合がある

※ その他事業には全社費用及び消去が加算されているため、その損益は実態より低下して表示されている

<連結決算概要 - 営業利益増減内訳>

(単位: 百万円)

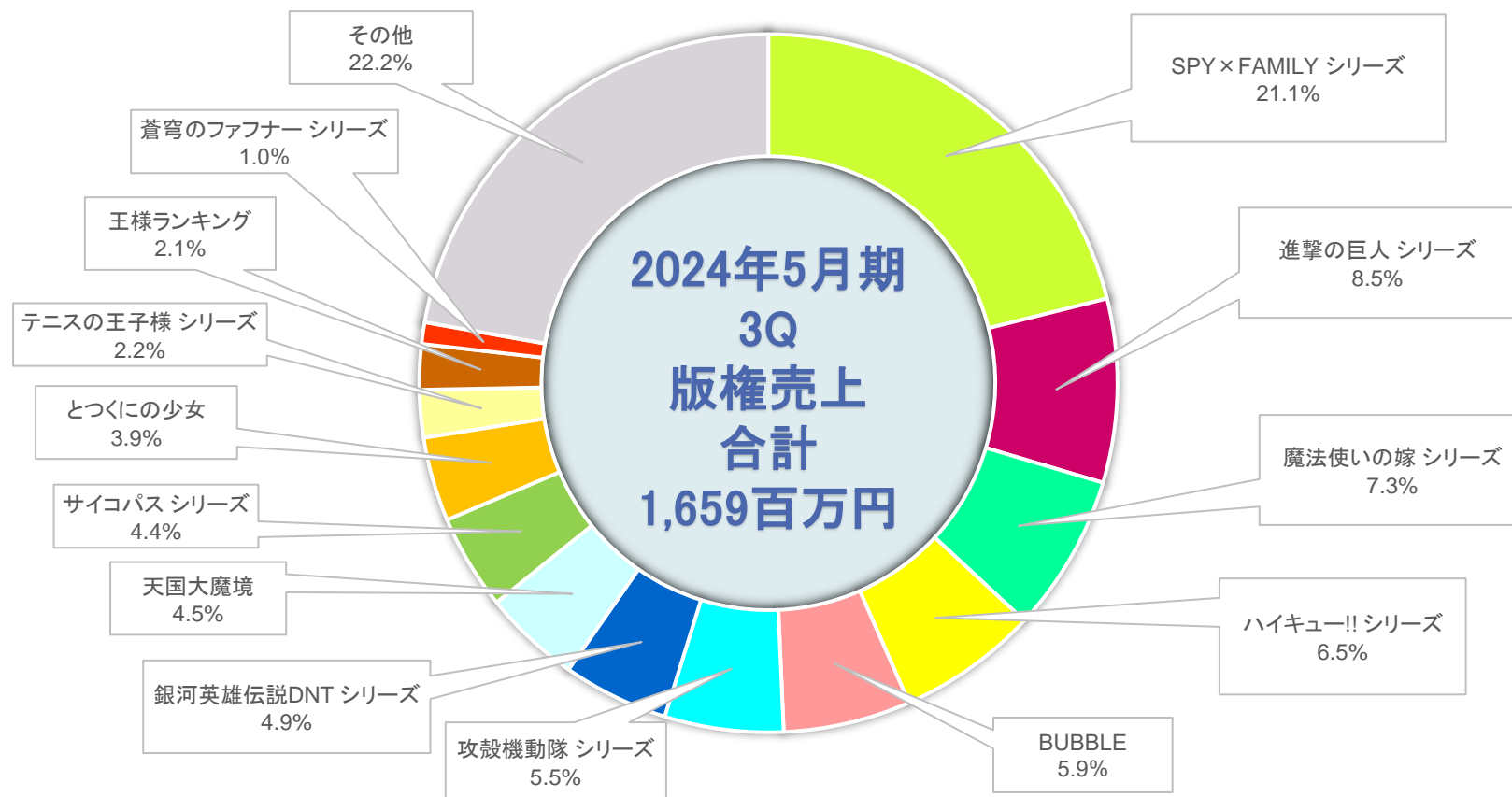
営業利益・2Q修正計画対比



- 映像制作事業は売上原価の発生進捗率が低く推移したため計画対比減
また、海外から受注した作品の制作期間が長期化したため受注損の積み増しが発生し大幅減益
- 出版事業はメディア化した作品の電子書籍売上が好調だったため計画対比増
- 著作権事業は「SPY×FAMILY」第2期などの新作や過去シリーズ作品が好調
加えて、「SPY×FAMILY」劇場版が計画よりも前倒し計上されたため計画対比増

※ 会計方針が22年5月期より進捗基準へ変更になったため売上及び利益は原価発生進捗率により変動する
 ※ 百万円以下切捨てのため、差額の合計額が全体額と一致しない場合がある
 ※ 中期経営計画では第3四半期の予想数値を公表していなかったが、開示情報の充実性の観点から新たにセグメント別計画対比資料を作成した
 ※ その他事業には全社費用及び消去が加算されているため、その損益は実態より低下して表示されている

<タイトル別 著作権売上高構成>



- 「SPY×FAMILY」第2期及び劇場版が大きく売上に貢献したほか、「進撃の巨人」、「攻殻機動隊 SAC_2045」、「ハイキュー!!」、「魔法使いの嫁(第1シーズン)」、「サイコパス」、「王様ランキング」、「銀河英雄伝説DNT」等の継続中シリーズ作品が好調に推移
- 「SPY×FAMILY」シリーズは劇場版が当初の計画から一部前倒しで製作委員会より報告があり、構成比率が大きくなっている

<タイトル別 著作権事業分析(増減要因)>

「SPY×FAMILY」シリーズ



2023年12月22日より
劇場公開

配信をはじめ、
関連商品ライセンス・
セールスプロモーション
が好調に推移

また、来期予定だった
劇場作品の上映売上
が一部前倒しで計上

計画対比大幅増

「進撃の巨人」シリーズ

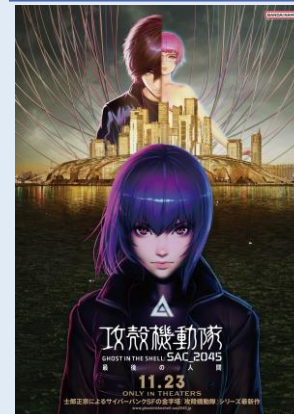


2023年11月に
The Final Season
完結編(後編)が放送

配信をはじめ、
関連商品ライセンスが
好調に推移

計画対比増

攻殻機動隊 SAC_2045



関連商品ライセンスや
ゲームコラボライセンス
が好調に推移

計画対比増

魔法使いの嫁



第1シーズン(2017年放送)
の海外配信売上が
好調に推移

計画対比増

「ハイキュー!!」シリーズ



劇場版公開に伴い、
グッズをはじめとする
関連商品ライセンスが
好調に推移

計画対比増

※3Qの著作権収入に劇場版
関連の収入は含まれてい
ない
(4Qで計上予定)

「PSYCHO-PASS サイコパス」シリーズ



劇場作品の海外配信
や国内商品化が好調
に推移

また、劇場展開による
既存シリーズの配信も
好調に推移

計画対比増

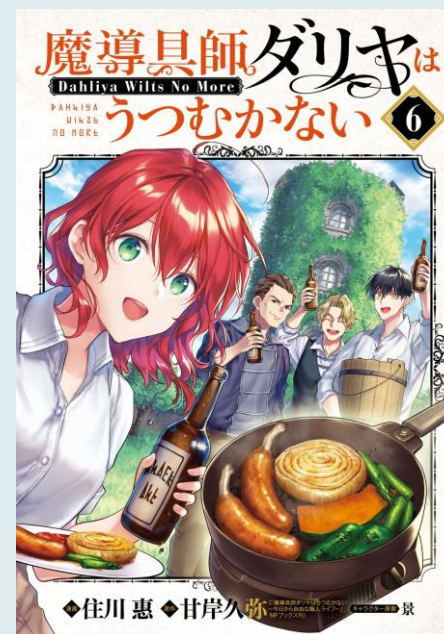
<タイトル別 出版事業分析(増減要因)>

転生貴族の異世界冒険録



アニメ化により新規ユーザーを獲得し、
電子書籍を中心に引き続き売上が好調に推移
計画を上回り3Qの売上に貢献

魔導具師ダリヤはうつむかない ～Dahlia Wilts No More～



2024年7月TVアニメ放送予定
2023年8月に最新刊6巻を発売
電子書籍を中心に売上が好調に推移

決算説明資料

2024年5月期 第3四半期(2023年6月1日～2024年2月29日)

1. 2024年5月期 第3四半期 決算説明

2. 2024年5月期 業績予想

3. 作品展開

4. 株主との対話実施状況

<2024年5月期 通期業績予想>

売上高 **11,598** 百万円 / 経常利益 **1,252** 百万円

| | 24年5月期 (2Q修正計画) | 24年5月期 (実績及び修正計画) | 増減率 |
|--------------------------|--------------------|----------------------|---------------|
| 売上高 | 10,440 百万円 | 11,598 百万円 | 11.1 % |
| 営業利益 | 891 百万円 | 1,125 百万円 | 26.3 % |
| 経常利益 | 1,101 百万円 | 1,252 百万円 | 13.7 % |
| 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 | 1,009 百万円 | 1,072 百万円 | 6.2 % |
| 1株当たり配当金 | 52.00 円 | 55.00 円 | |

売上高は11,598百万円(計画対比11.1%)、経常利益1,252百万円(計画対比 +13.7%)の見込み

第3四半期の実績に鑑み **上方修正**

2. 2024年5月期 業績予想

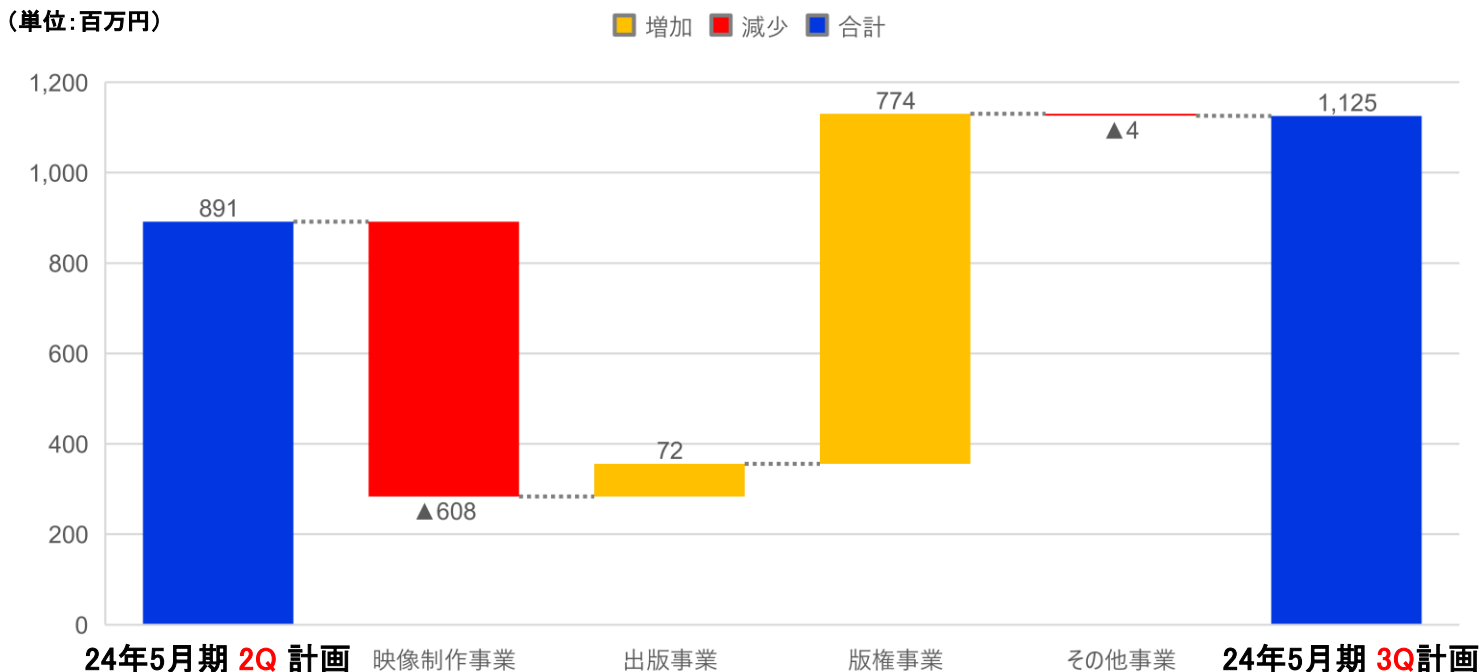
<2024年5月期 通期業績予想 セグメント別>

| | 売上高 | | | 営業利益 | | |
|--------|--------------------|----------------------|--------|--------------------|----------------------|--------|
| | 24年5月期 (2Q修正計画) | 24年5月期 (実績及び修正計画) | 増減率 | 24年5月期 (2Q修正計画) | 24年5月期 (実績及び修正計画) | 増減率 |
| 映像制作事業 | 6,005 百万円 | 6,249 百万円 | 4.1 % | ▲279 百万円 | ▲888 百万円 | -- % |
| 出版事業 | 2,258 百万円 | 2,298 百万円 | 1.8 % | 366 百万円 | 439 百万円 | 19.9 % |
| 版權事業 | 1,918 百万円 | 2,788 百万円 | 45.4 % | 862 百万円 | 1,637 百万円 | 89.9 % |
| その他事業 | 257 百万円 | 262 百万円 | 1.9 % | ▲57 百万円 | ▲62 百万円 | -- % |

- 映像制作事業は原価発生が2Q修正計画を上回ったため、売上高は計画対比増の見込み(進捗基準)国内の受注作品は原価が予定通り推移しているが、海外からの受注作品が制作スケジュールの長期化に伴い利益率が低下。営業利益において計画対比大幅減の見込み
- 出版事業は電子書籍の好調な推移により、下期においても2Q修正計画を上回る見込み
- 版權事業は来期予定の「ハイキュー!!」劇場版が一部前倒しで計上される想定となり計画を上回る見込み

<2024年5月期 通期業績予想 – セグメント別要因分析>

通期営業利益・2Q修正計画対比



- 映像制作事業において、国内の受注作品は原価が予定通り推移しているが、海外からの受注作品は制作期間が長期化する傾向にあり損失が拡大
- 著作権事業は新作や過去シリーズ作品の好調に加え、「SPY×FAMILY」劇場版や「ハイキュー!!」劇場版の一部の上映売上が前倒しで計上される予定のため計画対比大幅増の見込み

長期作品へ受注をシフトすることで制作工程の最適化を目指し
制作期間の長期化防止とコスト削減で映像制作事業の利益率改善を図る

※ 会計方針が22年5月期より進捗基準へ変更になったため売上及び利益は原価発生進捗率により変動する
 ※ 百万円以下切捨てのため、差額の合計額が全体額と一致しない場合がある
 ※ 中期経営計画では第3四半期の予想数値を公表していなかったが、開示情報の充実性の観点から新たにセグメント別計画対比資料を作成した
 ※ その他事業には全社費用及び消去が加算されているため、その損益は実態より低下して表示されている

2. 2024年5月期 業績予想

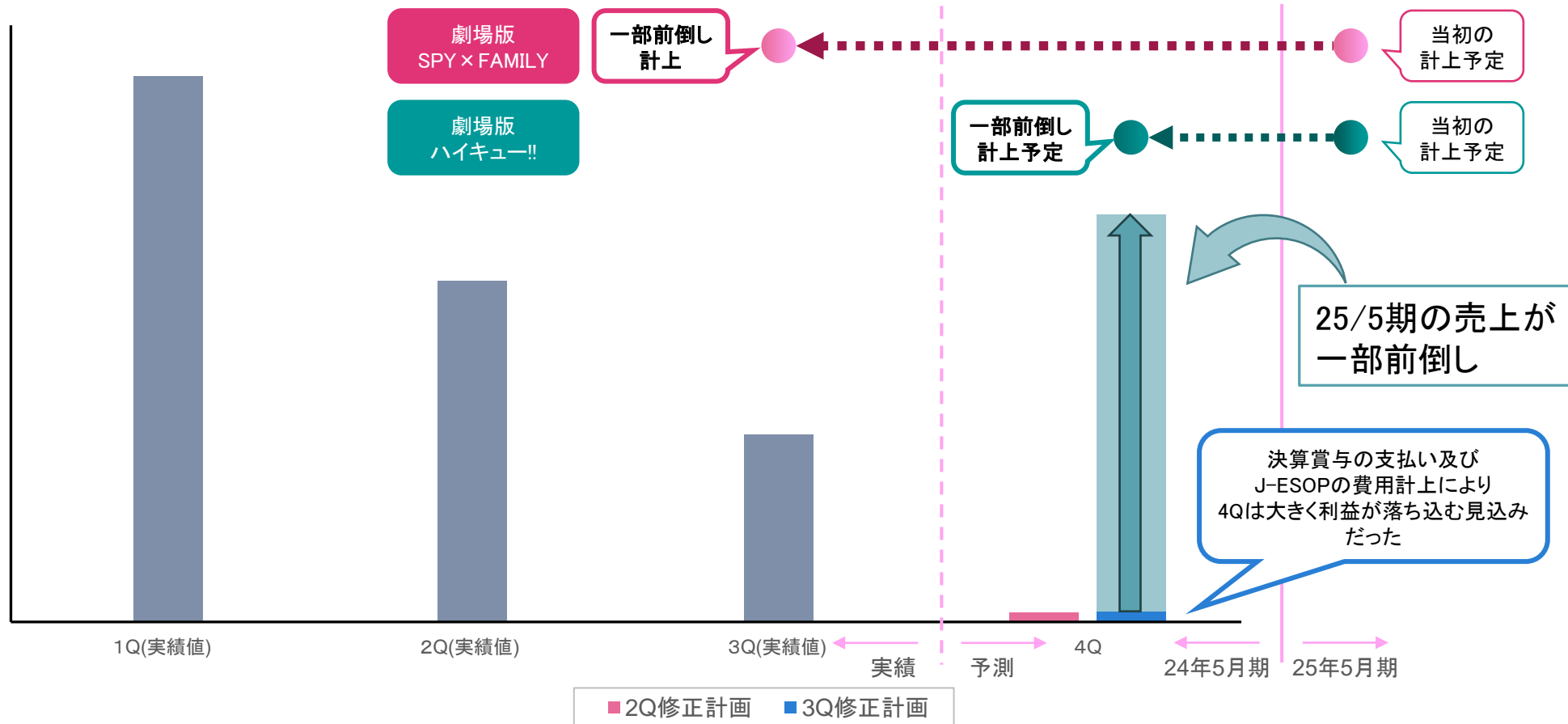
<2024年5月期 通期業績予想 著作権事業23年5月期対比>

| | 23年5月期 | 24年5月期(予測) | 増減率 |
|---------------|-----------|------------|---------|
| 売上高 | 1,853 百万円 | 2,788 百万円 | 50.5 % |
| 営業利益 | 476 百万円 | 1,637 百万円 | 243.9 % |
| 映像マスター 償却額 | 776 百万円 | 461 百万円 | ▲40.6 % |

- 売上高は「SPY×FAMILY」劇場版や「ハイキュー!!」劇場版の一部前倒しにより大幅増収の見込み
- 営業利益は上記の要因に加え、出資金の減価償却である映像マスター償却額が23/5対比減少(著作権原価の減となる)により23/5対比で大幅増益の見込み

2. 2024年5月期 業績予想

<2024年5月期 通期業績予想 四半期毎の経常利益イメージ>



- 25/5計上予定だった「SPY×FAMILY」劇場版の著作権収入が一部前倒しで計上、「ハイキュー!!」劇場版の著作権収入も25/5から24/5へ一部前倒し計上される見込み
- 受注損の積み増し予定のため中期経営計画に影響を及ぼす見込み
ローリングした中期経営計画を本決算発表の7月に開示する予定
- 4Qに計上予定の著作権収入が期ズレした場合、24/5の利益が減少し、25/5の利益が増加する可能性がある

決算説明資料

2024年5月期 第3四半期(2023年6月1日～2024年2月29日)

1. 2024年5月期 第3四半期 決算説明

2. 2024年5月期 業績予想

3. 作品展開

4. 株主との対話実施状況

3. 作品展開

展開中

「ハイキュー!!」シリーズ



劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦
絶賛公開中！

興行収入92億円突破(4/12時点)

2024年4月より展開

怪獣8号



4月13日から毎週土曜23時
テレ東系列ほかにて放送

X(Twitter)にて全世界リアルタイム配信

シンカリオン チェンジ ザ ワールド



4月7日から毎週日曜放送スタート
テレ東系列あさ8時30分～

3. 作品展開

2024年展開



君に届け
3RD SEASON

2024年8月 Netflixにて
世界独占配信



キャラクターデザイン原案: 天野明

異世界
スーサイド・スクワッド

2024年7月より
TOKYO MX、BS11にて
放送開始予定



しかのこのこのこ
こしたんたん

7月7日より放送予定
TOKYO MX、BS日テレ



GREAT PRETENDER
razbliuto

DMM TVにて国内独占配信中

Manga Productionsにて中東16か国
クランチロールにてその他全世界(※)展開
※中国本土を除く

制作決定



宇宙の命運を
握るがす戦いへ

銀河英雄伝説

DIE NEUE THESE

日本テレビアニメ枠「AnichU」にて

2024/1/16 毎週四曜 深夜 25:29~ 放送開始

※放送時間は予告次第に変更の可能性があります。

銀河英雄伝説

Die Neue These

続編制作決定

日本テレビにて既存シリーズ放送中
第3、4シーズンはテレビ初放送



新たな伝説の夜明け

THE ONE PIECE

ザワワンピース

SHUEISHA
Toei Animation, Fuji Television
WIT STUDIO, Netflix

原作第1話目から再アニメ化する完全新作シリーズ始動

©集英社一迅社・集英社・THE ONE PIECE/製作委員会

THE ONE PIECE

WIT STUDIOにて制作決定



本好きの 下剋上

司書になるためには
手段を選んでいられません
第五部 女神の化身Ⅱ

香月美夜

mitu kazuki

イラスト: 椎名優

yan shiimi

第三部「領主の養女」

アニメ化

決定!

アニメーション制作: WIT STUDIO

第5部完結!

全てを夢物語では終わらせない
大人気ビブリア・ファンタジー!

ドラマCD10
同時発売!

初版カバー限定! 香月美夜&椎名優 直筆サイン&メッセージ印刷入り!

ありがとう、本好き
シリーズ累計
1000万部
突破!
電子書籍を
含む

本好きの下剋上

WIT STUDIOにて続編制作決定

マッグガーデン(出版事業)作品のメディア化情報



戦国妖狐

全3クールにて完全アニメ化
2024年7月より第2クール放送



魔導具師ダリヤはうつむかない ~Dahlia Wilts No More~

原作小説が
2024年7月TVアニメ放送予定



ニャイト・オブ・ザ・リビングキャット

2025年TVアニメ放送予定

決算説明資料

2024年5月期 第3四半期(2023年6月1日～2024年2月29日)

1. 2024年5月期 第3四半期 決算説明

2. 2024年5月期 業績予想

3. 作品展開

4. 株主との対話実施状況

4. 株主との対話実施状況等

＜JPXから示された情報開示の方針＞

- 直前事業年度における経営陣等と株主との対話の実施状況等について開示をお願いします。

（開示することが考えられる事項）

- ✓ 株主との対話の主な対応者
- ✓ 対話を行った株主の概要（国内外の別、アクティブ／パッシブの別、グロース/バリュー/配当重視などの投資スタイル、対応者の担当分野（ファンドマネージャー、アナリスト、ESG担当、議決権行使担当）など）
- ✓ 対話の主なテーマや株主の関心事項
 - 特に株主から気づきが得られた対話や、経営陣等の説明により株主の理解を得られた対話の事例
- ✓ 対話において把握された株主の意見・懸念の経営陣や取締役会に対するフィードバックの実施状況
- ✓ 対話やその後のフィードバックを踏まえて、取り入れた事項があればその内容 など

弊社グループではJPXの方針に則り
本資料に株主との対話の概要を記載いたします

4. 株主との対話実施状況等

< 主なIR活動 >

| 活動 | 内容 |
|------------------------|-------------------------------------|
| アナリスト・機関投資家向け 会社説明会 | 決算説明会、事業説明会を定期的を実施 |
| アナリスト・機関投資家との 個別面談 | オンライン形式を含めて随時実施。今期では71件を実施 |
| IR資料のウェブサイト掲載 | 決算短信、説明会・株主総会の資料、有価証券報告書、中期経営計画等を掲載 |

< 対話・フィードバック概要 >

| 項目 | 状況 |
|-----------------|--|
| 主な対応者 | 経営層： 代表取締役社長、取締役COO、取締役 事務局： 部門担当者 |
| 対話株主 (概要) | 株主に対して以下を実施 ・個別面談(3件・Hibiki Path Advisors Pte. Ltd.清水雄也氏) |
| フィードバック 実施状況 | 数ヶ月毎に対面にて実施 |

4. 株主との対話実施状況等

<清水顧問との対話テーマ 対応者:取締役>

■ 第1回

開催日時: 2023年9月29日

| 項目 | 関心事項 |
|-----------------------|--|
| 株価上昇の背景について | 中期経営計画やROE目標を開示し、業績も伴っていることを投資家は評価している 株価上昇も一過性ではなく、そのためにも計画の達成やさらなる業績の向上を目指さなければならない |
| 上場法人のボード (取締役会)の役割 | 経営の仕方に正解がないため、貴社に合うものを選択していく必要がある 戦略と戦術をしっかりと区別し、計算されたリスクテイクを行うことが重要である |
| 上場企業としての ガバナンスデザイン | 役員構成もガバナンスをさらに充たす人財の登用が求められており、市場からのプレッシャーに正面から向き合わなければならない。短期で解決できる問題ではないため、引き続きの議論が必要である |

■ 第2回

開催日: 2024年1月26日

| 項目 | 関心事項 |
|---------------------------|---|
| 今後の資本市場の 方向性が決まった2023年 | 東証の方針が先鋭化され、投資家に向けたアピールがさらに必要になっている |
| 株価がより重要になった | 企業価値とは将来生み出すキャッシュフローの割引現在価値の総和を表すものであり、 経産省も結局は株価が重要と言っている |
| TOBとMBOが急増 | 経産省が公正な指針を発表し、上場企業同士のM&Aを促進している また、東証と経産省が様々な規制圧力をかける影響で、MBOも急増している |
| 取締役会の責務 | CGコードにもある通り、企業価値の向上が責務である。PERはまだ低いと感じるが(株価が安い)、 近い企業の中では中間層に位置している。これを突き抜けるためにリスクテイクが必要になる |
| 市場での評価 | 現在の業績や中期経営計画の提示により、評価は上がっている 今後は社内でIP活用の検討会などを開催し、IPの効率的な利用を話し合うべきである |

4. 株主との対話実施状況等

<清水顧問との対話テーマ 対応者:監査役>

■ 第1回

開催日時:2023年9月29日

| 項目 | 関心事項 |
|---------------------|---|
| 株価上昇の背景について | 中期経営計画やROE目標を開示し、業績も伴っていることを投資家は評価している 株価上昇も一過性ではなく、そのためにも計画の達成やさらなる業績の向上を目指さなければならない |
| 上場企業の監査役に投資家が期待すること | 投資家は上場企業に対して成長のための必要なリスクを取り、投資を行って欲しい 現金が手元にあることが正しいと認識するのではなく、これを投資に活用し、成長することが必要である 監査役にはリスクを過剰に避けることを阻止する役割を期待している これらを行うために、真に独立していることが大事である |

頂いたご意見を受け、取締役会・監査役会において引き続き議論をし、清水顧問とも定期的に議論を深め、忌憚のない意見交換や株主目線での対話により、企業価値をさらに向上していけるよう取り組んでまいります

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値等、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります

©防衛隊第3部隊 ©松本直也／集英社
©2024「ハイキュー!!」製作委員会 ©古館春一／集英社
©プロジェクト シンカリオン・JR-HECWK/ERDA・TX
©2023「劇場版 SPY×FAMILY」製作委員会 ©遠藤達哉／集英社
©諫山創・講談社／「進撃の巨人」The Final Season製作委員会
©士郎正宗・Production I.G/講談社・攻殻機動隊2045製作委員会
©2017 ヤマザキコレ/マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会
©古館春一／集英社・「ハイキュー!!」製作委員会・MBS
©サイコパス製作委員会
©nini/MAG Garden ©Yashu/HIFUMI SHOBO
©Megumi Sumikawa/MAG Garden ©Amagishi Hisaya 2018/KADOKAWA
©椎名軽穂／集英社・Production I.G
©おしおしお・講談社／日野南高校シカ部
Suicide Squad and all related characters and elements © & TM DC © 2024 Warner Bros. Japan LLC
©WIT STUDIO/Great Pretenders
©田中芳樹/銀河英雄伝説 Die Neue These 製作委員会
©尾田栄一郎／集英社・「THE ONE PIECE」製作委員会
©香月美夜・TOブックス
©水上悟志/マッグガーデン・戦国妖狐アニメ化事業部
©Amagishi Hisaya/MFブックス／製作委員会はうつむかない
©ホークマン・メカルーツ/マッグガーデン/ニヤイリビ製作委員会